

## 採択事業 NO.8

種 別：自由提案型

団体名：宝塚三曲協会

事業名：宝塚三曲協会 令和 6 年定期演奏会（第 61 回）

交付決定額：128,000 円

### （事業を行おうとした動機・必要性）

日本の伝統である邦楽（箏・三弦・尺八）人口の高齢化という問題、楽器の取り扱いが難しいという認識があり、音楽自体になじみが少なく敬遠されているという問題がある。

それらを解決するため、毎年開催している演奏会の場を活用し邦楽への認識を深めていただくことを考えている。

### （事業を行う目的と期待される効果）

弊協会は毎年 11 月に定期演奏会を開催していますが、今年 61 回目を新たなスタートとし、従来の内容に次の三点を加え実施します。

- ①宝塚市内の学校で邦楽サークルのある御殿山中学校と雲雀丘学園の 2 校に賛助出演いただき、日ごろの練習成果の発表の場を設けます。
- ②邦楽（箏・三弦・尺八等）を学ばれている子供たち（小学・中学・高校生）が舞台上で演奏できる時間帯を設けます。
- ③会場内のロビーに邦楽器の体験コーナーを設け、会員が取り扱い説明等を行い市民の皆さんに楽器に触れ、音出し等を体験いただきます。

ピアノ・バイオリン・フルートといった西洋楽器による音楽には日頃から接触する機会があり皆さん親しみがあると思います。

これに対し日本の伝統である邦楽器による演奏はお正月といった特別の日に行われるもの、難しいものという認識があり、一般的には身近な楽器・音楽とは考えられていません。

西洋音楽と日本楽器は楽器・演奏スタイルは違いますが、音楽としては同じだと再認識いただき、これを音楽の街「宝塚」に広めたいと考えています。

邦楽サークルの生徒・子供たちに舞台上での演奏の場を提供し、舞台と観客、親と子が一体となり音楽を楽しんでいただける機会を設けること、邦楽器に触れ実際に音を出すことを体験いただくことにより邦楽への認識・親しみやすさを実感いただき、西洋音楽も日本音楽（邦楽）も音楽として同じだ、やはり音楽は良いものだとして再認識いただけることを期待します。

**(事業の内容)**

場 所：ソリオホール

日 時：令和6年11月17日(日) 13時開演

観 客：約200人

内 容：所属会員17社中のうち、15社中が出演予定

演奏曲数は18曲を予定

会員曲 15曲

学校関係 2曲

子供達 1曲